

会長就任のご挨拶



一般社団法人軽金属学会
会長 金子 明

この度、金武前会長のあとを受け、会長に就任することとなりました。大任を仰せつかり、責任の重さを痛感しております。微力ながら、これからの2年間、副会長の本保先生、池田先生、理事の皆さまと力を合わせ、軽金属学会の一層の発展のため全力を尽くす所存ですので、会員の皆様のご支援をよろしくお願い致します。

軽金属学会は1951年輕金属研究会として発足して以来、現在約130社の維持会員、2000名を超える会員から支えられる学会に成長しています。軽金属に特化した学会は海外にも例はなく、私たちの活動は、産官学の各方面から注目されています。2011年に里会長（当時）のもとで実施された、軽金属学会の「強み、弱みの分析」を通じて、本学会の強みをより強く、そして、弱みを克服する活動が続けられ、発展を遂げつつあることは皆さまご承知のとおりです。

「分析」を通して、私たちの強みは、アルミニウム、マグネシウムそしてチタンの軽金属に特化して、サイエンスからテクノロジーまで包括的な範囲で、学術講演会、学会誌の刊行を行い、この分野の中心的な役割を果たしている点であること、加えて、産官学の連携が非常に強い学会であることも大きな強みとして評価されています。山内元会長、金武前会長のもと、その強みは、更に強化され、現在では素材メーカーのみではなく、軽金属材料のユーザーも積極的に参加頂き、研究成果を実現へ繋げる、活発な研究活動の場となっています。

これらを引き継ぐ新体制では、軽金属学会の大きな役割をしっかりと認識し、近年の活発な活動を踏襲しつつ、これを根付かせ、更なる学会発展に貢献していきたいと考えます。将来に向けてのキーワードは、「技術革新」、「人材確保と育成」、「国際化への対応」の三つです。

本学会の大きな特色は「メーカーとユーザーの垣根を越えた研究開発の在り様にある」と理解しています。材料研究は、言うまでもなく世界中で日夜、積極的に進められており、一歩でも先んじた研究成果が求められています。研究者は、常に、その競争の風にさらされていますが、高いレベルでの成果を維持するには、様々な切り口から材料の研究活動を継続すること、材料からユーザーまで、ニーズと最適なシーズのマッチングによる研究成果の実現が重要であると考えます。軽金属学会は、その、「技術革新」の中心的な場であり、今年度は16の研究部会テーマが進められ、産学一体となってシーズ研究が進められることとなっています。これらを積極的に実行され、その成果が産業界のものづくりに活用されていくことで、革新的な製品、技術が数多く世の中に出てくることを願っています。

人材育成については、これまでも様々な切り口での施策が行われてきましたが、引き続き積極的に取り組んでいきます。高度の専門性はもちろんのこと、軽金属材料に対する世の中のニーズへの関心や、国際交流を含むグローバルな視点など、若い研究者に求められる素養は幅広いものがあります。人材育成の取組みはすぐに成果が表れるものは少なく、地道な継続性が求められるものですが、既存の活動を引き続き推進すると同時に、様々なアイデアを皆さんと議論し新たな具体策も検討していきたいと思えます。

国際交流についても、世界の中での実力の自己評価や、研究のネットワーク作り、継続的な交流による相互の信頼関係構築などの観点を挙げるまでもなく積極的に取り組むべき重要な課題です。具体的には、軽金属学会が主催する、東アジア地区の主要国の参加によるALMA（Asian Light Metals Association）の継続開催とともに、ICAA（International Conference on Aluminum Alloys）への参加を継続して会員の皆さんの国際交流の場を提供していきます。また、ICAAの次回のアジア開催（2022年）へ向けて日本での開催提案の議論も必要な時期になっていることも付記しておきます。

最後に、学会の維持発展に必要なのは、その健全な財政基盤です。これまで、組織のスリム化、経費の削減に取り組みが進められましたが、この流れを引き継ぐとともに、会員の拡大に取り組みます。特に、維持会員の拡大は、財務基盤の強化のポイントであり、昨年より中堅維持会員の研究開発支援プログラムを立ち上げ、軽金属学会のPRとサービスの向上が進められ、7社（2015年3月末時点）の会員拡大の成果がありました。今後もこの活動により維持会員の拡大活動を継続していきたいと思えます。中心的な役割を担っていただいている各支部のご負担は大きいと承知しておりますが、本部との連携を強化して、更なる成果につなげていきたいと考えますので引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

以上縷々述べてまいりましたが、私自身、これら諸課題に対し先頭に立って取り組んでいく所存です。会員の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げ、会長就任の挨拶とさせていただきます。